

平成24年度府民公募型安心・安全整備事業 第2回審査委員会（山城北地域）結果報告

日時 平成24年9月21日(金) 14:10～16:30
 場所 宇治総合庁舎 大会議室
 委員 京都大学大学院地球環境学堂准教授 深町加津枝（座長）（欠席）
 立命館大学政策科学部准教授 桜井政成（副座長）
 宇治市政策経営部長 中上 彰（欠席）
 城陽市市長公室長 森 俊博（代理：市長公室 専門監 水野幸一）
 八幡市政策推進部長 佐野良夫（代理：政策推進部 次長 塚脇則之）
 京田辺市総務部長 瀧山茂樹（代理：総務部企画管理課長 林 敢太）
 久御山町総務部長 奥村博己
 井手町理事 西島栄治
 宇治田原町企画・財政課企画課長 馬場 浩
 （代理：企画・財政課企画政策係長 谷出 智）
 山城広域振興局企画総務部長 前田欣邦
 山城広域振興局建設部長 松浦 章（代理：山城北土木事務所技術次長 浮田長嗣）
 警察本部交通部交通規制課長 吉川 潔

1 府民提案型事業審査

技術審査を終了した99件について総合審査。

総合審査結果

（単位：件数）

	審査件数	実 施	実 施	
			本事業で実施	他事業で実施
土木事務所所管	42	38	29	9
警察本部所管	57	23	19	4
計	99	61	48	13

※ 警察本部所管分は「公安委員会」への意見提出

<委員の主な意見>

- ・道路の安全対策で実施する路面標示の文字は、決まったルールがあるのか。
 →提案の趣旨を踏まえ「通学路減速」等の案を資料に示しているが、実施に当たっては、地元PTA関係者と調整して実施していくこととしており、決まった標示のルールはない。
- ・道路の安全対策でガードレールや路側帯のカラー舗装の設置要望に対して、ガードレールは現場の構造等の関係で設置できないため路側帯のカラー舗装を実施するケースがあるが、中間的な対応としてポールを設置する等の案は取り得ないのか。
 →地元や警察と調整しながら検討していきたい。

2 市町村協働型事業報告

	報告件数	結 果
土木事務所所管	3	本事業で実施する旨の報告を了承
警察本部所管	1	